



4月7日
新型コロナウイルスによる緊急事態宣言を受けて5月31日まで活動休止中

部員	84名	
U12	12名	
U11	25名	落合舵丸くん・垂井 昊くん 入会
U10	11名	藤原瑛斗くん・小川星空くん 退会
U9	12名	上田 巧くん 退会
U8	14名	
U7		



須磨ナイスの選手の皆様へ

皆さん、元気になっていますか？毎日、どう過ごしていますか？サッカーの練習ができなくなって1ヶ月以上経ちます。皆と当たり前のようにサッカーできてたことが幸せだったんだな、と実感します。再開できたときも、この思いを忘れないようにしたいと思っています。私からのお願いです。しっかり食べて、しっかり寝て、限られてるけど運動して、できる範囲でいいから、日光にあたって、元気に過ごしてください。ピンチはチャンス！！この機会にひとつでも新しいことにチャレンジしてみてください。そして、サッカーのこともちょっとでも考えてくれたら嬉しいですよ。また、練習が再開して、皆さんの元気な顔に会えますように！その日を待っています。



新阜コーチ



保護者の皆さま

本当に大変なこの時期、いろいろな立場で、いろいろなことを考えながら、いろいろな決断をしている方が多いと思います。何が正しいかわからない今の状況では、安易な他人の決断が、自分の決断の基準になってしまいがちです。でもそれはとても危険なことなんです。今だからこそ、いろいろな「みる力」「よむ力」が試されている時ですね。たくさんの不安があると思いますが、またもたちがいつも通りサッカーできるまで、まずはStayhome。今できることを考えましょう。私は今、完全在宅勤務ですが、意外と充実していて、通勤時間や出張がないので、家族との時間も増えて、仕事もできて、指導の勉強もできるし、筋トレもできる（笑）ポジティブにばかり捉えられないことも多いですが少しでも前向きに、SNが再開できることを待ちましょう。

藤本太郎コーチ

子どもたちへ

コーチも42年間生きてきて初めての体験で、当たり前に出てたことが当たり前に出ないこんな生活がいつまで続くのか・・・不安で仕方ないですが、時間はたくさんあると思うので、ここでコーチのおすすめ映画ベスト3を紹介します。

- 3.バックトゥーザフューチャー
- 2.グーニーズ
- 1.スタンドバイミー

小学生の時に初めて見て、今でも心の中に残ってる映画です。お父さんかお母さんをお願いして、今すぐGEOかTSUTAYAへGO！

中原コーチ



子どもたちへ

ボールを思い切り蹴りたいよね。試合がしたいよね。でも今はわかっていると思うけど、みんなで集まって練習や試合が出来ません。コーチも66年生きていますがこんな状況は初めてです。しかし出来る事はあるよ。一人でトレーニングをしよう。朝早く起きてランニングしよう。（お父さん、お母さんにランニングして良いか確認してからね）体幹を鍛えるトレーニングもあるよ（ネットで調べたら出てくるよ）一番やって欲しい事はリフティングです。少しの場所があれば出来ます。軽いボールなら室内でも出来るよ。次回の練習では上達した所を見せて下さい。早く会えるといいね！

藤井コーチ



横浜FC 三浦知良選手の言葉が心に響きました

【すべての行動が制限されるわけでない緊急事態宣言、日本人の力を信じているから。きつく強制しなくても、一人ひとりのモラルで動いてくれると信頼されたのだと受け止めたい。世界でも有数の生真面目さ、規律の高さ。僕らは自分たちの力をもう少し信じていい。日本人はこういうとき「やれるんだ」と。ロックダウンでなく『セルフ・ロックダウン』でいくよ。自分たちを信じる。日本のアイデンティティーで乗り切ってみせる。そんな見本を示せたらいいね』（一部抜粋）今は自分達でやれる事をやる。「不要な外出は控える」「外出時はマスクをする」「家に帰ればしっかり手洗い・うがいをする」「家では規則正しい生活をし、心も身体も健全さを保つ」。一人一人の行動がコロナに打ち勝つ方法なんだと改めて思いました。早くみんなでサッカーができますように！

寺尾コーチ

須磨ナイスのみなさんへ③
ステイホーム！



海外のサッカー選手がロクにみなさんに伝えています。
全世界のみんなが、がまんしている今、好きなことができる時では、ありませんね。
だからといって、家のなかにずっといたら、
病気に勝つためのじょうぶな体づくりをしておかないと、人間の体は弱ってしまいます。いまは、
サッカーが始められるときを夢みながら、できることを考えます。

①人がたくさんいるところ

②空気のいれかえができないところ

③相手と近づいて話をしないといけないところ

この3つのところをさけることが大切だといわれています。

少ない人数でボールをけったり、ジョギングをしたり、
山登りをしたりなどお家の人と相談をしながら“生きる力”をつけるんだ！

・子どもたち、みんなが試されている。

・大人も試されている。

最後に・・・当たり前のことをつづけることで特別になる。

この言葉の意味をお家の人と話し合ってみてね。

保護者のみなさまへ

私たちが生きてきた中で、もっとも深刻な状況になっているのかもしれない。

こんなときだからこそ、

私たちは、多面的なものの見方ができる心の状態を保ち続けましょう。

子どもとの過ごす時間が長くなると、子どもの言葉や行動に

“イラッ”が多くなってきます。

一呼吸おいて「どうして、そういうことになったの？」

こんな言葉を用意できるようにしたいです。

「コロナ 恐怖」と検索「門の外にでるのもこわい」「本当の恐怖」

「コロナ対処法」と検索「過剰に心配することなく」「通常の感染症対策につとめて」

「マスクは、必需品」「マスクは感染症を広げないために有効」

「マスクだけでは心配」「手作りマスクはリスクが高まるかも」

さあ、みなさん。どの情報を正しいと判断しますか？

さまざまな立場で、判断力が試されています。

非常事態だからこそ、わたしたち大人が、

人との関係のなかで自分の命、家族の命を守る考え方を選択していきましょう。

不安な気持ちは、みんな同じです。

だれかを責めても仕方ありません。

“生きる力”をつけるチャンス。



監督 有持 哲治



3月29日日曜日 第34回卒部式
一瞬の晴れ間に式典だけでしたが
新型コロナウイルスによる拡散防止
対策のため全員マスクをつけての
「送る会」ができました
34回生のみなさんはもう中学生
卒業式も入学式も縮小で残念でしたが
SNSCのOBとしてまた会える日を
楽しみにしています！

活動再開の見通しがまだ見えない
見えないウイルスとの闘い
前代未聞の現在
おうちの方々のお手伝いや
今できることをみんなで考えて

今まで地域の皆様のご理解ご協力のおかげで
いくつもの困難を乗り越え復活してきたことを
振り返り感謝の気持ちを忘れずに
活動再開の準備をしましょう

子どもたちのみなさんは学校の宿題もたくさん
あるかと思いますが、今考えたり
チャレンジしていることを
活動再開の時にた〜くさん
「できた！」を見せて聴かせてくださいね！
サッカーのちからをひとつに！

BGM

